

経済倶楽部便り

◆東京◆ 早いもので2025年も残り3か月を切りました。今年を代表する映画といえば、まず挙げられるのが『国宝』でしょう。現在もロングヒット中で、先日、邦画実写作品としては22年ぶりの100億円超えが話題となりました。私自身も、誰かと会話をしているときに「国宝見た?」という話になることが多く、感動したシーンやあれこれ感想を言い合うのが当たり前に。「まだ見ていない」人には、「ぜひ見てほしい」とすすめています。

塩田潮氏が「本格的な少数政党並存政治」で、日本人の支持政党が多様化していることを指摘しておられますが、政党だけでなく趣味嗜好が

多様化している今、老若男女問わず話題になっている点で、『国宝』は稀有な作品といえます。俳優陣、歌舞伎の演目、原作の小説、映像カメラワーク、監督、いろいろな観点から注目され、考察されていますが、まさに総合芸術のパワーを実感します。しかも、本作品はカンヌ国際映画祭の監督週間で上映された際に、スタンディングオベーションを受け、たそうです。国の垣根を越えた普遍的なメッセージがあることは間違いありません。

11月の講師は、ジャーナリストの石川一洋氏、ITジャーナリストの本田雅一氏、前駐米大使の杉山晋輔氏、ニッセイ基礎研究所経済調査部長の斎藤太郎氏を予定しています。

(高橋)

東洋経済 経済倶楽部講演録 (2025年10月号)

2025(令和7)年 10月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 山田 徹也 編集人 高橋志津子

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)
電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987
e-mail: keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>
印刷・製本 港北メディアサービス

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉